

稲作情報

営農部米穀課
武石 努



令和2年産米について

◎概況

12月9日に東北農政局が公表した令和2年産水稲の収穫量は、秋田県の水稲の作柄は、10a当り収量602kg（作況指数105）のやや良、県北も同様に587（作況指数105）のやや良となりました。

品質については、高温の影響及び倒伏による品質低下が心配されましたが、倒伏の時期が遅かったこと、稲刈り作業が順調に進んだことにより品質低下は最小限に止まり、斑点米カメムシ類による斑点米も昨年よりは少なく、管内一等米比率は93%となりました。

①育苗期～生育初・中期

育苗期前半は、低温の影響で出芽の遅れがあったものの、後半は好天により生育は概ね順調となりました。

5月20前後の強い低温や風の影響により、活着はやや不良となったものの、田植え作業は概ね順調に推移し、田植えのピークは平年並みの5月23日となりました。

6月の高温、多照により、茎数は平年並みに回復しました。

7月に入り雨の日が多く、中干しが十分に行えなかったため、葉色が低下せず平年よりやや高くなりました。

②出穂期

管内の出穂期は、圃場間の生育の差が大きく出穂がバラついたことにより8月3日となりました。生育の進んだ圃場では7月下旬から出穂が見られました。

③生育後期

8月下旬以降気温が高い状況が続いたことから、成熟期が早まったほか、倒伏の発生も見られました。積算気温による刈取り適期は、高温の影響から8月3日出穂のあきたこまちで9月10日と平年より1週間から10日ほど早くなりましたが、実際の刈取りは9月20日頃からとなりました。

◇主な病害虫の発生状況

①いもち病

6月15日、26日、7月2日、5日、7日にもち病感染好適日が訪れたものの、箱剤等の普及もあり、葉いもち病は平年よりやや少ない発生となりました。

穂いもち病は、葉いもち病の発生がやや少なく、8月下旬が好天になったことから、穂いもち病の発生は少なくなりました。

②斑点米カメムシ類

活動が活発となる7月の降水量が多く推移したこと、発生量はやや少ないものの8月～9月の気温が高かったことから、割れ粉率が高く、活動も活発となり斑点米の混入率がやや高くなったと考えられます。

○地区別集荷状況

(単位：円 袋/30kg)

項目	鷹巣	西部	綴子	栄	沢口	七日市	合川	森吉	阿仁	上小阿仁	
出荷契約数量	5,375	38,589	41,254	16,676	33,141	38,984	63,930	44,351	9,123	26,330	
買入数量	6,285	41,544	40,236	17,968	35,053	37,498	41,818	40,562	5,767	21,775	
買入金額	37,309,976	245,796,878	236,898,490	106,158,166	208,658,936	224,170,890	249,045,634	242,040,098	34,722,754	130,249,810	
等級比率	1等	92.30%	93.80%	84.50%	94.60%	85.90%	93.40%	95.90%	91.60%	91.00%	99.40%
	2等	7.70%	6.20%	14.90%	4.70%	12.60%	6.50%	4.10%	8.20%	9%	7.80%
	3等	0.00%	0.00%	0.60%	0.70%	1.40%	0.10%	0.00%	0.30%	0.00%	0.40%
契約数量対比	116.90%	107.70%	97.50%	107.70%	105.80%	96.20%	65.40%	91.50%	63.20%	82.70%	

○格付理由支所別一覧

格付理由	鷹巣	西部	綴子	栄	沢口	七日市	合川	森吉	阿仁	上小阿仁	合計
青未熟粒		368	1,162	60	123			60			1,773
皮部の厚薄			186								186
充実度	537	1,053	2,132	124	809	1,133	3,533	611	50	97	10079
肌づれ	30	173									203
心白						90	389	25			504
形質	43	224	6	126							399
はく皮粒		239	301								540
胴割粒			217		127						344
胚芽欠損粒						65					65
カメムシ	155	1,453	3,159	882	4,663	2,135	1,095	3,199	444	35	17220
もみ混入	104	69		34	30			25	24		286
うるち玄米混入						30					30
合計	869	3579	7,163	1226	5752	3453	5017	3920	518	132	31,629

※上記格付理由数量は、全制度の2等・3等の合計数量です。(加工用米含む)
※上記2つの表は11月30日時点の数値となります。

令和2年産米 買入実績 (11月30日付)